



日々を楽しむ空間を 緊急時にも活用できる家

いつ起きるかわからない東南海・南海地震。現在、施主の暮らしている地域が、巨大地震に伴う津波の被害が予想されるため、緊急時に避難できる場所として、鉄骨造3階建ての2階・3階をセカンドハウスとしてリフォーム。2階はLDKと書斎、バスルームに。3階のフローリングだった大広間は、大人数の宿泊も想定して畳を敷いた和室へと改装。普段は夫婦それぞれが1人の時間を楽しむ空間としても利用するそう。今後の人生をさらに豊かにしてくれるリフォームである。



リフォーム内容

- ・2階をLDKと書斎・水まわりに
- ・3階のフローリング大広間を畳空間の和室に
- ・キッチンを洗面・脱衣所、バスルームに

About



築年数/約40年
工 法/鉄骨造
延床面積/195.00㎡(58.98坪)
リフォーム面積/130.00㎡(39.00坪)
工 期/2.5カ月



- 1_2階のLDKは約13.6畳。アイランドキッチンから全体を見渡すことができるオープンな空間に改装。キッチンの奥にバスルームを新設した。
- 2_仕切りのないオープンタイプの書斎は、造作の本棚とデスク、レールスポットで読書や作業のしやすさを重視している。
- 3_フローリングから正方形の琉球畳に変更し、障子タイプの内窓を採用した3階大広間。防音・断熱などにも効果を発揮。居心地のいい空間になった。
- 4_リフォーム前の2階部分。以前は学童保育の場として提供されていた。広さは十分だが、バスルーム新設のために水まわりの工事が必要だった。

手掛けたのは

有限会社 新井建設

徳島市飯谷町東沖野47
TEL/088-645-0556
営/9:00~18:00
休/日曜

会社案内はP@@@

施工事例はウェブ
「ホームストック」で